

## 出版指標

NEWS RELEASE

公益社団法人 全国出版協会

出版科学研究所

## 2024年上半期(1~6月期)出版市場

## 紙+電子は1.5%減の7,902億円、紙が5.0%減、電子が6.1%増

出版業界の調査研究機関である(公社)全国出版協会・出版科学研究所(所在地:東京都新宿区 理事長:近藤敏貴)は、2024年上半期(1~6月期累計)の出版市場規模を『季刊 出版指標』2024年夏号(7月25日発売)で発表しました。

紙と電子を合算した出版市場(推定販売金額)は、前年同期比1.5%減の7,902億円。紙の市場は同5.0%減となり、電子出版は同6.1%増。電子はコミック、書籍、雑誌ともにプラスとなりました。

## 紙市場は5,205億円、書籍は3.2%減、雑誌は7.8%減

2024年上半期の紙の出版物(書籍・雑誌)の推定販売金額は前年同期比5.0%減の5,205億円。内訳は書籍が同3.2%減の3,179億円、雑誌が同7.8%減の2,025億円。書籍は前年厳しかったビジネス書や文庫本などが上向き、書店店頭の流れ行きは回復しましたが、閉店等の影響もあり市場全体としては減少しました。雑誌は月刊誌(ムック、コミックス含む)が同7.1%減の1,708億円、週刊誌が同11.5%減の317億円。月刊誌の内訳は定期誌が約6%減、ムックが約2%減、コミックスが約17%減。ムックは旅行ガイドの活況などで小幅減にとどまりましたが、コミックス・定期誌は依然厳しい状況でした。

## 電子出版市場は2,697億円、コミックは6.5%増、書籍は2.2%増、雑誌は4.8%増

2024年上半期の電子出版市場は同6.1%増の2,697億円。内訳は電子コミックが同6.5%増の2,419億円、電子書籍が同2.2%増の234億円、電子雑誌が同4.8%増の44億円でした。電子コミックは伸びが鈍化しましたが、アニメ化による新たなヒット作のみならず、各ストアの独占・先行配信やオリジナル作品、縦スクロールコミック(縦コミ)も堅調で、引き続き安定した成長を示しました。

電子書籍は22年から微減が続いていましたが、アニメ化されたライトノベルなどが牽引し、一転プラスになりました。

電子雑誌は「dマガジン」の会員数減による売り上げ減少が続いていましたが、値上げによりこちらもプラスに転じました。

■上半期(1~6月期) 紙と電子の出版物推定販売金額

年	2019年 1~6月期 (億円)	2020年 1~6月期 (億円)	2021年 1~6月期 (億円)	2022年 1~6月期 (億円)	2023年 1~6月期 (億円)	2024年1~6月期 (億円)	2024年1~6月期		
							前年同期比 (%)	占有率 (%)	
紙	書籍	3,626	3,517	3,686	3,526	3,284	3,179	96.8	40.2
	雑誌	2,745	2,667	2,759	2,434	2,197	2,025	92.2	25.6
	紙合計	6,371	6,183	6,445	5,961	5,482	5,205	95.0	65.9
電子	電子コミック	1,133	1,511	1,903	2,097	2,271	2,419	106.5	30.6
	電子書籍	166	191	231	230	229	234	102.2	3.0
	電子雑誌	73	60	53	46	42	44	104.8	0.6
	電子合計	1,372	1,762	2,187	2,373	2,542	2,697	106.1	34.1
紙+電子	紙+電子合計	7,743	7,945	8,632	8,334	8,024	7,902	98.5	100.0

※占有率の合計は四捨五入の関係で一致しない ※電子コミック誌は電子コミックに含む



『季刊 出版指標 2024年夏号』

頁数: 88 ページ

判型: B5 判

発売: 2024年7月25日(年4回 25日発売)

頒価: 4,400円(本体4,000円+税) 送料別

[第1特集] 2024年上半期 書籍・雑誌分野別動向

[第2特集] 2024年上半期 電子出版市場

[第3特集] 子どもの読書の現在地【後編】

&lt;本件に関するお問い合わせ&gt;

公益社団法人 全国出版協会・出版科学研究所 担当: 原・柴田

〒162-8710 東京都新宿区東五軒町6-24 TEL 03-3269-1379 FAX 03-3266-1855

<https://www.shuppankagaku.com>